

任意形平面骨組解析(面外)

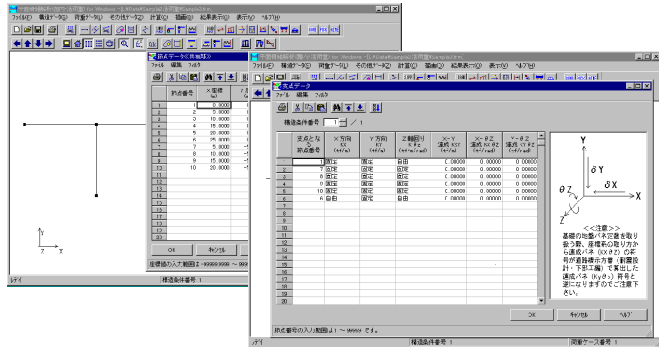
土木・建築設計計算 SUCCES

変形法により、平面骨組構造物の面外外力作用時の変位、支点反力および断面力を求める。CAD形式による構造モデルの作成および表形式のデータ入力で、簡単にデータ修正・作成が行える。面内解析のデータとの共有が可能。

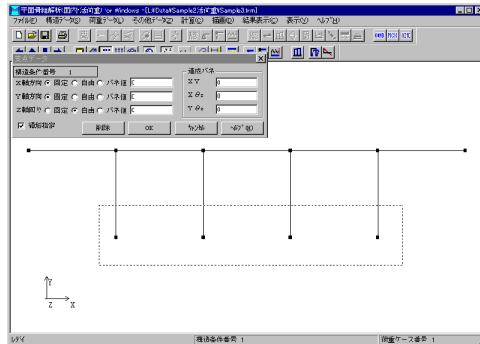
製品特長

プログラムの詳細

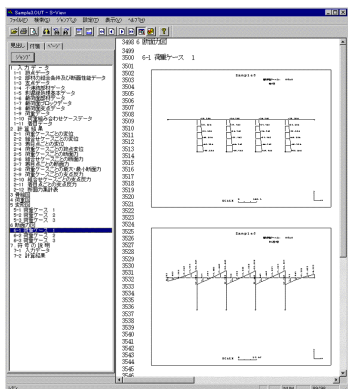
■データ入力がスプレッド形式となり、簡単にデータ修正・作成が行えます。また、Microsoft Excelなど他のWindowsアプリケーションからデータをコピーすることも可能です。



■画面上的骨組モデルに対してCADのように直接、支点条件や荷重のデータ入力が行えます。



■荷重図、変形図、断面力図の出力は、画面描画とDXFファイル形式の出力が行えます



■面内版、面内・活荷重版、面外版を取り揃えており、各々の骨組などの共通データを共有することが可能です。

■面内・活荷重版においては、影響線処理による活荷重の解析も行えます。

■支承形式がバネ支承の構造物にしてもモデル化できます。(分散ゴム支承に対応)。

システムの適応範囲

制限数

- 最大節点数 : 500
- 最大部材数 : 500
- 最大支点数 : 500

荷重種類

- 節点荷重
- 部材荷重 (分布荷重、モーメント分布荷重)
- 支点変位 (強制変位)
- 温度荷重、温度差荷重
- プレストレス荷重
- 影響線
- 床版と桁の温度差荷重

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS

Microsoft Windows 11,10
※Windows動作保証の最新情報は[こちら](#)

ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境

ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの